

II 誰もが安心して暮らせる社会づくり

1 男女間のあらゆる暴力の根絶

(1) 配偶者等からの暴力への対策の推進

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆「女性に対する暴力をなくす運動」の実施	青少年・男女共同参画課	☆毎年11月12日～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間に、県内各地で街頭啓発等を実施 ・ふれあい人権フェスタでの啓発ブース展示 ・男女共同参画センターに図書特設コーナー及びパープルリボンツリーを設置 ・運動の趣旨をラジオ等により広報 ・パープルライトアップの実施	—	☆毎年11月12日～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間に、県内各地で街頭啓発等を実施 ・ふれあい人権フェスタでの啓発ブース展示 ・広報紙「県民の友」に特集ページを掲載 ・男女共同参画センターに図書特設コーナー及びパープルリボンツリーを設置 ・運動の趣旨をラジオ等により広報 ・パープルライトアップの実施	—
◆男女共同参画センター運営	青少年・男女共同参画課 (男女共同参画センター)	☆デートDV防止啓発事業(県内高校等への出前講座実施) (高校等8校)	221	☆デートDV防止啓発事業(県内高校等への出前講座実施) (高校等8校)	296
◆DVをなくすための意識啓発	警察本部 人身安全対策課	☆早期相談を促すための広報啓発活動	—	☆早期相談を促すための広報啓発活動	—
◆学校教育での取組	教育委員会 教育支援課	☆和歌山地方方法務局および和歌山県人権擁護委員連合会から依頼を受け、「デートDV人権教室」を各県立学校に周知。7校申し込みのうちコロナ禍の影響を受け、3校が未実施。4校約400名の生徒が受講 ☆和歌山県男女共同参画センター所長から依頼を受け、「デートDV防止啓発事業出前講座」を各中学校と各県立学校に周知。令和3年度は8校に、デートDV防止啓発講座を実施。うち、2校はオンライン	—	☆和歌山地方方法務局および和歌山県人権擁護委員連合会から依頼を受け、「デートDV人権教室」を各県立学校に周知。令和4年度は5校で実施予定 ☆和歌山県男女共同参画センター所長から依頼を受け、「デートDV防止啓発事業出前講座」を各中学校と各県立学校に周知。令和4年度は5校で実施予定 ☆令和4年度に県内3校において、性暴力(デートDVに性暴力を含む)の加害者、被害者、傍観者にならないため「生命の安全教育」の授業を実施予定	—
◆女性相談所管理運営	子ども未来課	☆「売春防止法」及び「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」に基づき、配偶者等からの暴力、夫婦・家庭内のトラブル、対人関係の悩み等あらゆる相談に応じるとともに、一時保護や婦人保護施設への入所等、自立に向けた支援を実施。	19,718	☆「売春防止法」及び「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」に基づき、配偶者等からの暴力、夫婦・家庭内のトラブル、対人関係の悩み等あらゆる相談に応じるとともに、一時保護や婦人保護施設への入所等、自立に向けた支援を実施。	25,731
◆女性保護	子ども未来課	☆女性相談員が各種会議や研修会に参加し、相談技術の向上を図ることにより、被害者保護・相談・自立援助を効果的に実施	48	☆女性相談員が各種会議や研修会に参加し、相談技術の向上を図ることにより、被害者保護・相談・自立援助を効果的に実施	48
◆人身安全関連事案への適切な相談業務	警察本部 生活安全企画課	☆恋愛感情等のもつれに起因する暴力的事案への適切な相談対応の推進 ・適切な相談体制づくりと被害者保護のための対応 ☆関係機関への通知 ☆他府県にまたがる事案の関係府県警察との情報共有	—	☆恋愛感情等のもつれに起因する暴力的事案への適切な相談対応の推進 ・適切な相談体制づくりと被害者保護のための対応 ☆関係機関への通知 ☆他府県にまたがる事案の関係府県警察との情報共有	—
◆男女共同参画センター運営 (総合相談等)	青少年・男女共同参画課 (男女共同参画センター)	☆DVや親子間の虐待等の深刻化する相談に、適切な対応をするため、啓発の必要性に重点を置き、相談員の更なる資質の向上及び関係機関との連携を図る。 ・総合相談、面接10件 電話1,207件 ・法律相談、面接49件 ・カウンセリング、面接20件 電話14件 ・男性相談、面接41件	—	☆DVや親子間の虐待等の深刻化する相談に、適切な対応をするため、啓発の必要性に重点を置き、相談員の更なる資質の向上及び関係機関との連携を図る。 ・総合相談、法律相談、カウンセリング、男性相談	—

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆在住外国人に対する相談業務	国際課	☆県国際交流センターに専任の外国人生活相談員(英語、中国語、フィリピン語、ベトナム語、日本語)を配置 ・相談件数: 936件(人権相談:10件) ☆外国人のための巡回無料法律相談会の開催	—	☆外国人相談窓口の設置 ☆外国人のための無料法律相談会の開催 ☆県内広域(田辺市)での「専門家による一日相談会」の開催 ☆民間団体、国・県等の関係機関との更なる連携の強化	—
◆女性への暴力追放支援	青少年・男女共同参画課	☆DV被害者支援ネットワーク会議 ・全体会議:1回 ・地域会議:(コロナのため中止) ☆DV相談カード、DV防止啓発物品等の作成・配布	—	☆DV被害者の相談及び保護に係る機関や民間支援団体とのネットワークを強化 ・ネットワーク会議の開催(全体会議、地方会議) ☆DV相談カード、DV防止啓発物品等の作成・配布	—
◆公益社団法人紀の国被害者支援センターに対する助成	警察本部 広報県民課	☆犯罪被害者等早期援助団体としての活動の充実を支援 ・財政基盤の充実 支援業務の委託 警察職員によるホンデリング等の実施 ・支援活動の推進 電話相談: 503件 面接相談: 42件 直接支援: 53件	3,125	☆犯罪被害者等早期援助団体の自主的な活動の促進 ・財政基盤の充実 ・支援活動の推進	3,195
◆配偶者暴力事案への対応	警察本部 人身安全対策課	☆配偶者暴力被害者との緊急時の連絡体制の確立 ☆早期臨場による事案の沈静化 ☆積極的な事件検挙、警告の実施 ☆的確な被害者保護対策の実施 ☆関係機関との綿密な連携 ☆他府県にまたがる事案の関係府県警察との連携	—	☆配偶者暴力被害者との緊急時の連絡体制の確立 ☆早期臨場による事案の沈静化 ☆積極的な事件検挙、警告の実施 ☆的確な被害者保護対策の実施 ・一時避難場所借上(DV・ストーカー対策) ☆関係機関との綿密な連携 ☆他府県にまたがる事案の関係府県警察との連携	284
◆DV被害者に対する県営住宅応募に関する配慮	建築住宅課	☆DV被害者に対して、県営住宅応募に際し優先枠と一般枠2回の抽選機会を付与 ・県住宅供給公社へのDV被害者の応募: 0件	—	☆DV被害者に対して、県営住宅応募に際し優先枠と一般枠2回の抽選機会を付与	—

(2)セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆教育現場でのセクシュアル・ハラスメント防止対策	教育委員会 教職員課	☆安心して働ける職場づくりを常に意識しておけるよう、機会あるごとに研修会等で啓発を推進 ☆各県立学校長及び市町村教育委員会教育長に対し「綱紀の厳正保持及び服務規律の確保等について」の教育庁通知により、同方針等の趣旨を周知徹底を行い、各学校において現職教育を推進 ☆各学校における研修会等で活用できるよう、不祥事防止マニュアルにハラスメント防止に関する内容を追記した。	—	☆安心して働ける職場づくりを常に意識しておけるよう、機会あるごとに研修会等で啓発を推進 ☆各県立学校長及び市町村教育委員会教育長に対し「綱紀の厳正保持等について」の教育庁通知により、同方針等の趣旨を周知徹底を行い、各学校において現職教育を推進 ☆ハラスメント防止に関する基本方針及びハラスメントについての指針を教職員課のホームページに掲載	—
◆労働情報センター運営	労働政策課	(再掲P30)		(再掲P30)	

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆労働教育指導事業	労働政策課	(再掲P30)		(再掲P30)	
◆職員に対するセクシュアル・ハラスメント防止に向けた取組	監察査察課	(再掲P30)		(再掲P30)	
◆職員に対するセクシュアル・ハラスメント防止に向けた取組	教育委員会 教職員課	(再掲P30)		(再掲P30)	
◆職員に対する人権問題に向けた取組	警察本部 警務課	(再掲P31)		(再掲P31)	

(3) 性犯罪等への対策の推進

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆女性・子供の安全対策の強化	警察本部 生活安全企画課	☆子供女性安全対策 ・性犯罪等の前兆事案に対する先制・予防的 活動 ・子供対象の暴力的性犯罪出所者に係る再犯 防止措置	—	☆子供女性安全対策 ・性犯罪等の前兆事案に対する先制・予防的 活動 ・子供対象の暴力的性犯罪出所者に係る再犯 防止措置	—
◆相談体制の充実	県民生活課	☆被害者支援に精通している弁護士による無 料法律相談の実施 令和3年度実績：2件	16	☆被害者支援に精通している弁護士による無 料法律相談の実施 令和4年度実績：3件（8月末時点）	160
◆安全・安心 まちづくり推 進事業	県民生活課	☆犯罪手口やその対策に係る情報の発信 ☆地域安全マップ作製支援 令和3年度実績：6校	—	☆犯罪手口やその対策に係る情報の発信 ☆地域安全マップ作製支援	—
◆性犯罪捜査 体制の整備	警察本部 捜査第一課	☆男性警察官を含む性犯罪指定捜査員を警察 本部及び県内各警察署に配置：51人 ・県内警察署性犯罪事件担当捜査員等に対す る教養カリキュラムの確立と長期集中教養の 実施	—	☆男性警察官を含む性犯罪指定捜査員を警察 本部及び県内各警察署に配置：49人 ☆県内警察署性犯罪事件担当捜査員等に対す る教養カリキュラムの確立と長期集中教養の 実施 ☆被害届の即時受理 ☆医療機関(産婦人科、肛門外科)とのネット ワーク構築	—
◆風俗、売春 事犯に対する 取組	警察本部 生活環境課	☆関係機関と連携した風俗・売春事犯の情報 収集強化と早期検挙 ・風営適正化法違反検挙：1件 ☆関係部門と連携して、立入調査を推進して 実態を把握し、行政指導による営業の適正化 を推進 ・風俗営業行政処分件数：3件	—	☆関係部門と連携した風俗・売春事犯の情報 収集強化と早期検挙、また立入調査を推進し て実態を把握し、行政指導による営業の適正 化を推進	—

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆少年サポートセンターによる少年相談	警察本部 少年課	☆非行少年等の立ち直り支援 ・大学生等への学生サポーターの委嘱 ・対象少年の居場所づくり	115	☆非行少年等の立ち直り支援 ・大学生等への学生サポーターの委嘱 ・対象少年の居場所づくり	315
		☆「ヤングテレホン・いじめ110番」での被害相談の認知と継続的支援	77	☆「ヤングテレホン・いじめ110番」での被害相談の認知と継続的支援	79
		☆学校支援サポーターの継続配置 ・学校支援サポーター(会計年度任用職員)合計10人の継続配置 ・生徒への指導・教師への助言等により非行防止やいじめなどの問題行動の解決を図る	—	☆学校支援サポーターの継続配置 ・学校支援サポーター(会計年度任用職員)合計10人の継続配置 ・生徒への指導・教師への助言等により非行防止やいじめなどの問題行動の解決を図る	—
◆児童買春・児童ポルノ事犯に対する取組	警察本部 少年課	☆児童買春、児童ポルノ事犯の未然防止と取締り強化 ○サイバーパトロールの強化による性犯罪被害防止に向けた広報啓発活動の推進 サイバーパトロール用スマートフォン(20台)の運用 ○児童買春事案、児童ポルノ事犯等の児童を対象とした性犯罪の取締り強化 サイバーパトロールにより接触保護した児童からの聞き取り調査に基づく、被疑者の割出し事件化。	1,506	☆サイバーパトロール用スマートフォンを活用した先制的な児童買春事犯及び児童ポルノ事犯の取締り ○単に被害者からの届出を待つだけでなく、サイバーパトロールにより潜在化した性犯罪被害を掘り起こし、被害者の保護及び事件化を図る ○サイバーパトロールによる買い受け捜査等により、児童ポルノの販売等児童の性を商品として、その利益を得る犯罪の取締り強化 ※サイバーパトロール用スマートフォンを県下で20台を運用	1,524

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆青少年健全育成総合対策	青少年・男女共同参画課	<p>【非行防止対策部分】</p> <p>☆少年保護関係機関会議の開催（1回） 令和3年6月30日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関：検察庁、裁判所等の国の機関及び教育、警察、行政等の青少年に係る26機関 <p>☆青少年に対する情報モラル醸成のため、教職員、保護者、ボランティア団体等の大人に対し、「主張！県政おはなし講座」を実施。</p> <p>☆少年補導員研修会の開催</p> <p>☆青少年センター職員研修大会の開催</p> <p>☆青少年センター及び青少年健全育成団体への活動事業補助</p> <p>☆「夏の子供を守る運動」の実施</p> <p>☆「子供・若者育成支援県民大会」の実施（東牟婁地方）</p> <p>【青少年育成県民運動】</p> <p>☆「夏の子供を守る運動」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年センター職員及び少年補導員との特別合同補導の実施 ・啓発用ポスター、チラシの作成、配布 <p>☆「子供・若者育成支援県民大会の開催」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成成功労者表彰 ・青少年の安全なネット利用を考える講演 <p>【未成年者喫煙防止条例施行】</p> <p>☆たばこ販売事業者、教育、警察、行政等が一体となった未成年者喫煙防止啓発活動の実施</p> <p>☆たばこ販売事業者に対する立入調査及び指導</p> <p>【青少年健全育成条例施行】</p> <p>☆条例の効果的な運用と青少年保護を図るため、有害環境の浄化対策を徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書類に対する有害指定 ・書店、コンビニ店等に対する有害図書類の区分陳列、販売時の年齢確認に関する指導の徹底 ・青少年への有害情報対策として、フィルタリングの解除手続き等について、県内全校児童生徒の保護者への周知徹底と携帯電話販売事業者に対する立入調査及び指導の実施 ・自撮り画像被害を防止するため、県内小・中・高等学校、特別支援学校に啓発用リーフレットを配付 	4,855	<p>【非行防止対策部分】</p> <p>☆少年保護関係機関会議の開催（1回） 令和4年6月28日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関：検察庁、裁判所等の国の機関及び教育、警察、行政等の青少年に係る26機関 <p>☆青少年に対する情報モラル醸成のため、教職員、保護者、ボランティア団体等の大人に対し、「主張！県政おはなし講座」を実施。</p> <p>☆少年補導員研修会の開催</p> <p>☆青少年センター職員研修大会の開催</p> <p>☆青少年センター及び青少年健全育成団体への活動事業補助</p> <p>☆「夏の子供を守る運動」の実施</p> <p>☆「子供・若者育成支援県民大会」の実施（東牟婁地方）</p> <p>【青少年育成県民運動】</p> <p>☆「夏の子供を守る運動」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年センター職員及び少年補導員との特別合同補導の実施 ・啓発用ポスター、チラシの作成、配布 <p>☆「子供・若者育成支援県民大会の開催」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成成功労者表彰 ・青少年の安全なネット利用を考える講演 <p>【20歳未満の者の喫煙の防止に関する条例施行】</p> <p>☆たばこ販売事業者、教育、警察、行政等が一体となった20歳未満の者の喫煙防止啓発活動の実施</p> <p>☆たばこ販売事業者に対する立入調査及び指導</p> <p>【青少年健全育成条例施行】</p> <p>☆条例の効果的な運用と青少年保護を図るため、有害環境の浄化対策を徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書類に対する有害指定 ・書店、コンビニ店等に対する有害図書類の区分陳列、販売時の年齢確認に関する指導の徹底 ・青少年への有害情報対策として、フィルタリングの解除手続き等について、県内全校児童生徒の保護者への周知徹底と携帯電話販売事業者に対する立入調査及び指導の実施 ・自撮り画像被害を防止するため、県内小・中・高等学校、特別支援学校に啓発用リーフレットを配付 	4,058
◆女性相談所管理運営	子ども未来課	(再掲P38)		(再掲P38)	
◆ストーカー事案への対応	警察本部 人身安全対策課	<p>☆積極的な事件検挙及びストーカー規制法に基づく警告・禁止命令等の実施</p> <p>☆被害者及び被害関係者との緊急時の連絡体制の確立</p> <p>☆被害者保護対策の実施</p> <p>☆関係機関との綿密な連携</p> <p>☆他府県にまたがる事案の他府県警察との連携</p> <p>☆加害者治療制度の推進</p>	36	<p>☆積極的な事件検挙及びストーカー規制法に基づく警告・禁止命令等の実施</p> <p>☆被害者及び被害関係者との緊急時の連絡体制の確立</p> <p>☆被害者保護対策の実施</p> <p>☆関係機関との綿密な連携</p> <p>☆他府県にまたがる事案の他府県警察との連携</p> <p>☆加害者治療制度の推進</p>	36
◆不法就労に対する取組	警察本部 生活環境課	<p>☆関係部門との連携を強化した積極的な広報啓発活動の推進</p> <p>不法就労・不法滞在防止のための指導啓発活動強化期間を6月に設定し、関係部門と連携した広報活動を実施</p> <p>☆情報収集強化と早期検挙</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入管法違反（不法就労助長）検挙：2件 	—	<p>☆関係部門との連携を強化した積極的な広報啓発活動の推進</p> <p>☆関係者等からの情報収集の徹底と適切な行政処分の実施</p> <p>☆突き上げ捜査による斡旋ブローカーの徹底検挙</p>	—

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆性犯罪被害者からの相談に対する配慮	警察本部 広報県民課	☆警察職員及び警察安全相談員への学習機会の提供 ・性犯罪捜査専科生に対する教養 ・刑事特別研修生に対する教養 ☆公益社団法人紀の国被害者支援センターにおける性犯罪被害者からの相談対応の充実支援 ・養成講座等における講義実施 ☆性暴力救援センター和歌山マインとの連携 ・情報交換の実施 ・性暴力被害者に対する支援 ☆性犯罪被害相談電話の周知 ・通話料の無料化	110	☆警察職員及び警察安全相談員への学習機会の提供 ☆公益社団法人紀の国被害者支援センターにおける性犯罪被害者からの相談対応の充実支援 ☆性暴力救援センター和歌山マインとの連携 ☆性犯罪被害相談電話の周知 ・通話料の無料化	108
◆性暴力被害者に対する支援	子ども未来課 (子ども・女性・障害者相談センター)	☆性犯罪被害者の早期の心身回復を図るため、性暴力救援センターにおいて、女性支援員が被害者からの相談に対応するとともに、医療・心理的ケア等のコーディネート等総合的な支援を実施 (相談件数 1,175件)	3,023	☆性犯罪被害者の早期の心身回復を図るため、性暴力救援センターにおいて、女性支援員が被害者からの相談に対応するとともに、医療・心理的ケア等のコーディネート等総合的な支援を実施	5,216
◆一般捜査活動 (性犯罪被害者支援)	警察本部 広報県民課	☆性犯罪被害者医療費公費負担制度の活用 ・公費負担件数：8件	416	☆性犯罪被害者医療費公費負担制度の活用	462
		☆県産婦人科医会、医療機関との連携をより一層強化し、性犯罪被害者の負担軽減を図る。 ・性犯罪被害者に対し、協力病院を紹介し、診察時の心的負担軽減を図る。	—	☆県産婦人科医会、医療機関との連携をより一層強化し、性犯罪被害者の負担軽減を図る。	—
◆痴漢被害相談所の運用	警察本部 地域指導課	女性警察官の兼務配置を継続（令和3年8月末現在、盗撮等の女性被害に関する相談3件）	—	本年は、女性からの相談については1件という状況であるため、現体制（兼務配置）運用を継続する。	—
◆交番等への女性警察官の配置	警察本部 地域指導課	既存交番へ女性仮眠室等の設置を推進しました。令和4年4月現在では県内65交番中、40交番に設置完了済み	—	整備した女性仮眠室やシャワールーム等の出入口の鍵については、女性が安心して活用できるように、警察署幹部責任のもと保管等を行うようにすすめる。	—

(4) 各種メディアにおける男女の人権の尊重

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆青少年健全育成総合対策	青少年・男女共同参画課	(再掲P42)		(再掲P42)	
◆SNSや有害サイト等への対応	警察本部 少年課	☆SNSや有害サイト等を利用した児童への人権侵害事犯に対する被害予防の取組と取締りの強化 ○サイバーコントロールにより接触保護した児童の保護者に対し、児童のSNS利用状況の説明及び被害防止に向けた取組の強化を教示 ○児童が性被害の対象となる福祉犯事案、及び掘り起こしのための積極的な接触保護の推進のため各警察署と本部少年課の連携強化	1,506	☆SNSや有害サイト等を通じた児童に対する人権侵害事犯の予防及び取締りの強化 ○サイバーコントロールによる注意喚起、少年保護及び児童の福祉を害する犯罪の取締り 注意喚起428件、接触保護1件（令和4年8月末現在） ○施策の積極的な推進のため、各警察署と本部少年課の連携を強化	1,524

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆恒常的なサイバーパトロールの実施	警察本部 サイバー犯罪対策課	☆サイバーパトロール等の実施による違法・有害情報の収集と取締り ☆サイバー防犯ボランティアによる違法・有害情報の通報	—	☆サイバーパトロール等の実施による違法・有害情報の収集と取締り ☆サイバー防犯ボランティアによる違法・有害情報の通報	—

2 男女が互いの性を尊重する意識づくり・健康づくり

(1)適切な性教育の推進

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆思春期保健対策	健康推進課	☆県立保健所等において、健全な母性・父性育成のため、県立高等学校等と連携し生徒対象の講座等を推進 ・思春期ピア・エデュケーション※事業1校(1回) ・思春期講座:13校(15回) ※ピア・エデュケーション…仲間同士による教育	2,490	☆県立保健所等において、健全な母性・父性育成のため、県立高等学校等と連携し生徒対象の講座等を推進	2,719
◆学校における性に関する指導の充実	教育委員会 教育支援課	☆学校教育活動全体を通じた性に関する指導の充実を図るため、学習指導要領及び性に関する現代的な課題を踏まえた「性に関する指導の手引」のうち、教職員が知っておくべき知識を掲載した基礎編を改訂	205	☆学習指導要領及び性に関する現代的な課題を踏まえた「性に関する指導の手引」のうち、指導展開例等を掲載した実践編の改訂 ☆学校教育活動全体を通じて、「性に関する指導の手引」に基づく指導を行うため、教職員を対象とした研修の実施	241

(2)生涯を通じた健康支援

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆思春期保健対策	健康推進課	(再掲P44)	—	(再掲P44)	—
◆男女共同参画センター運営(総合相談等)	青少年・男女共同参画課 (男女共同参画センター)	(再掲P38)	—	(再掲P38)	—
◆女性の健康支援	健康推進課	☆県立保健所等において、女性の健康相談を実施	—	☆県立保健所等において、女性の健康相談を実施	—
◆健康増進計画による健康づくり支援	健康推進課	☆県民の生涯を通じた健康づくりを推進するため、地域・職域・教育等が一体となった健康づくり運動の展開 ・地域・職域連携推進協議会の開催 ・健康推進員養成講習会 ・地域保健・職域保健連携事業 ・「小・中・高から始める生活習慣病予防」出張講座の開催 ・育児期の親が集まる場を利用したワークショップの開催 ・「地域・職域出前講座」の開催 ・メンタルヘルスセミナーの開催 ・喫煙総合対策等	3,013	☆県民の生涯を通じた健康づくりを推進するため、地域・職域・教育等が一体となった健康づくり運動の展開 ・地域・職域連携推進協議会の開催 ・健康推進員養成講習会 ・地域保健・職域保健連携事業 ・「小・中・高から始める生活習慣病予防」出張講座の開催 ・育児期の親が集まる場を利用したワークショップの開催 ・「地域・職域出前講座」の開催 ・メンタルヘルスセミナーの開催 ・喫煙総合対策等	8,440
◆検診体制の一層の充実	健康推進課	☆検診の受診率及び精密検査の受診率向上、検診の精度管理の推進 ☆がんの予防啓発 ・イベントにおいて県民及び企業対象にがんの予防及び検診による早期発見に関するブース出展等	2,800	☆検診の受診率及び精密検査の受診率向上、検診の精度管理の推進 ☆がんの予防啓発 ・イベントにおいて県民及び企業対象にがんの予防及び検診による早期発見に関するブース出展等	28,255

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆生涯にわたるスポーツ活動の推進	教育委員会 スポーツ課	<ul style="list-style-type: none"> ・県協議会の運営 ・クラブへの訪問指導 ・情報誌の発行 ・ブロック別会議及び事業の実施 ・研修会及び交流会の開催 	947	<ul style="list-style-type: none"> ・県協議会の運営 ・クラブへの訪問指導 ・情報誌の発行 ・ブロック別会議及び事業の実施 ・研修会及び交流会の開催 	1,123

(3) 妊娠・出産期における女性の健康支援

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆安心して出産できる医療体制づくり	医務課	<ul style="list-style-type: none"> ☆総合・地域周産期母子医療センターに対する運営補助 ☆周産期医療関係者研修会の実施 	63,545	<ul style="list-style-type: none"> ☆総合・地域周産期母子医療センターに対する運営補助 ☆周産期医療関係者研修会の実施 	65,795
◆母子保健医療費助成	健康推進課	<ul style="list-style-type: none"> ☆身体の発育が未熟なまま出生した乳児(未熟児)に対し、正常児が出生時に有する諸機能を得るに至るまで必要な医療を給付 ☆未熟児養育医療給付事業を実施する市町村に対して負担金1/2を交付 	8,511	<ul style="list-style-type: none"> ☆身体の発育が未熟なまま出生した乳児(未熟児)に対し、正常児が出生時に有する諸機能を得るに至るまで必要な医療を給付 ☆未熟児養育医療給付事業を実施する市町村に対して負担金1/2を交付 	9,806
◆母子保健推進	健康推進課	<ul style="list-style-type: none"> ☆母子保健に携わる各職種の資質向上のための研修会等を実施 ・母子保健コーディネータースキルアップ研修 ・母子保健指導者研修会、母子保健・健全育成住民会議等 	1,123	<ul style="list-style-type: none"> ☆母子保健に携わる各職種の資質向上のための研修会等を実施 ・母子保健コーディネータースキルアップ研修 ・母子保健指導者研修会、母子保健・健全育成住民会議等 	3,551
◆ここのとりサポート	健康推進課	<ul style="list-style-type: none"> ☆特定不妊治療費の助成 ・対象:体外受精、顕微授精 ・助成件数:626件 ☆一般不妊治療費の助成 ・対象:不妊基本検査、保険適用の不妊治療、人工授精等(不育検査、不育治療を含む) ・助成件数:577件 ☆ここのとり相談の実施 ・面接相談:108件 ・電話相談:130件 ・メール相談:3件 ☆ここのとりサポートホームページ等による情報提供の実施 	213,864	<ul style="list-style-type: none"> ☆特定不妊治療費の助成 ☆一般不妊治療費の助成 ☆ここのとり相談の実施 ☆ここのとりサポートホームページ等による情報提供の実施 	77,210

(4) HIV/エイズ等の性感染症対策、薬物乱用対策、喫煙・飲酒対策の推進

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆HIV検査・相談の実施、医療提供体制の整備	健康推進課	<ul style="list-style-type: none"> ☆HIV感染の予防及びまん延防止のためHIV即日検査を全保健所で実施 ・HIV即日検査:98件 ・HIV通常検査:61件(和歌山市除く) ☆エイズカウンセラー派遣業務 ・派遣回数:3病院(月4回程度) 	1,554	<ul style="list-style-type: none"> ☆HIV検査件数増加のための普及・啓発の実施 	1,554

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆エイズ電話相談の実施	健康推進課	☆エイズ電話相談の実施 ・各保健所等受理分:52件 (和歌山市除く) ・夜間電話相談委託実施分:32件	262	☆エイズの相談をしやすい体制により正しい知識を啓発する	262
◆思春期保健対策	健康推進課	(再掲P44)		(再掲P44)	
◆H I V/エイズ、性感染症に関する学校教育での取組	教育委員会 教育支援課	☆性感染症及びH I V/エイズについて、正しい知識を習得し、適切な予防行動につなげられるような教育の充実	—	☆性感染症及びH I V/エイズについて、正しい知識を習得し、適切な予防行動につなげられるような教育の充実	—
◆薬物乱用対策に関する学校教育での取組	教育委員会 教育支援課	☆薬物乱用防止教育の中核である薬物乱用防止教室について、中学校・高等学校では必ず年1回開催するとともに、小学校では地域の実情、特別支援学校では児童生徒の発達の段階に応じて開催	—	☆薬物乱用防止教育の中核である薬物乱用防止教室について、中学校・高等学校では必ず年1回開催するとともに、小学校では地域の実情、特別支援学校では児童生徒の発達の段階に応じて開催 ☆調査により開催状況を把握 ☆薬物乱用防止教育の充実を図るため、教職員対象の研修会を実施	—
◆薬物乱用対策	薬務課	☆「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施 ☆麻薬覚醒剤乱用防止運動の実施 ☆薬物乱用防止教室の開催と開催の推進 ☆薬物乱用防止教室ボランティア講師の養成 ☆薬物乱用防止指導員講習会の開催 ☆薬物相談窓口の設置及び活用促進 ☆生徒参加型薬物乱用防止中学生大会の開催 ☆薬物乱用防止教室を開催するための学校への教育資材配布と講師向け資材の作成 ☆薬物依存症者の再乱用を防止するため、依存症者及びその家族に対する支援体制の構築 ☆第4次薬物乱用防止5か年戦略目標達成に向けた取組の実施	5,938	☆「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施 ☆麻薬覚醒剤乱用防止運動の実施 ☆薬物乱用防止教室の開催と開催の推進 ☆薬物乱用防止教室ボランティア講師の養成 ☆薬物乱用防止指導員講習会の開催 ☆薬物相談窓口の設置及び活用促進 ☆生徒参加型薬物乱用防止中学生大会の開催 ☆薬物乱用防止教室を開催するための学校への教育資材配布と講師向け資材の作成 ☆薬物依存症者の再乱用を防止するため、依存症者及びその家族に対する支援体制の構築 ☆第4次薬物乱用防止5か年戦略目標達成に向けた取組の実施 ☆大学生及び専門学校生に向けた啓発資材の作成	7,514
◆喫煙・飲酒対策に関する学校教育での取組	教育委員会 教育支援課	☆学校薬剤師会等で作成した教材を使用し、保健体育科及び特別活動等における専門家等外部講師を活用した喫煙・飲酒防止教育の充実	—	☆学校薬剤師会等で作成した教材を使用し、保健体育科及び特別活動等における専門家等外部講師を活用した喫煙・飲酒防止教育の充実	—
◆青少年健全育成・非行防止総合対策	青少年・男女共同参画課	(再掲P42)		(再掲P42)	

3 困難な状況に置かれている人への支援

(1)ひとり親家庭に対する支援の充実

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆ひとり親家庭医療費助成事業	子ども未来課	☆ひとり親家庭の生活の安定と福祉の向上に寄与するため、医療費を給付する市町村に対し補助 ・対象市町村：県内全市町村	452,624	☆ひとり親家庭の生活の安定と福祉の向上に寄与するため、医療費を給付する市町村に対し補助 ・対象市町村：県内全市町村	464,540
◆母子家庭就業・自立支援事業	子ども未来課	☆就業相談や就業情報提供等一貫した支援サービス提供のため、職業支援相談員を配置(公益社団法人 県母子寡婦福祉連合会に委託) ☆相談体制の整備 ・各振興局の母子自立支援員による生活相談及び就労相談(必要に応じて母子自立支援プログラムを作成して、ハローワークと連携) ・弁護士相談 ☆職業能力開発支援 ・就業支援講習会介護職員初任者研修会 ☆母子家庭等自立支援給付金 ・自立支援教育訓練給付 ・高等職業訓練促進給付金 ☆ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援 ☆ひとり親家庭高等職業訓練促進貸付事業運営	21,103	☆就業相談や就業情報提供等一貫した支援サービス提供のため、職業支援相談員を配置(公益社団法人 県母子寡婦福祉連合会に委託) ☆相談体制の整備 ・各振興局の母子自立支援員による生活相談及び就労相談(必要に応じて母子自立支援プログラムを作成して、ハローワークと連携) ☆職業能力開発支援 ☆母子家庭等自立支援給付金 ・自立支援教育訓練給付 ・高等職業訓練促進給付金 ☆ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援 ☆ひとり親家庭高等職業訓練促進貸付事業運営	23,690
◆ひとり親家庭訪問支援事業	子ども未来課	☆ひとり親家庭の孤立防止及びひとり親家庭支援制度の周知徹底を図るため、ひとり親家庭に対し、居宅等への訪問や、児童扶養手当現況届期間中の出張相談を実施。 (居宅等訪問(電話でのヒアリング含む。) 268世帯)	3,083	☆ひとり親家庭の孤立防止及びひとり親家庭支援制度の周知徹底を図るため、ひとり親家庭に対し、居宅等への訪問や、児童扶養手当現況届期間中の出張相談を実施。	4,958
◆わかやまひとり親家庭アシスト事業	子ども未来課	経済的に不安定なひとり親を支援することを目的に、支援員を派遣し、子育て支援を中心とした生活支援や就労支援のサポートを実施 日常生活支援 33件 生活支援 2件	3,777	経済的に不安定なひとり親を支援することを目的に、支援員を派遣し、子育て支援を中心とした生活支援や就労支援のサポートを実施	5,172
◆養育費確保支援事業	子ども未来課	—	—	ひとり親家庭等に対する養育費の取り決めや支払確保を支援するため、公正証書等作成費用補助、無料の弁護士相談、公証役場等への同行支援を実施	4,576
◆児童扶養手当給付事業	子ども未来課	☆ひとり親家庭の生活の安定と自立促進に寄与することを目的に、児童の父、児童の母または児童を養育する者に対する給付 (1,691世帯/R4.3末時点)	1,073,787	☆ひとり親家庭の生活の安定と自立促進に寄与することを目的に、児童の父、児童の母または児童を養育する者に対する給付	803,404

(2) 貧困に直面している人への支援

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆生活困窮者自立支援	福祉保健総務課	☆生活困窮者からの相談に応じ、個々の状況に応じた就労支援や住宅支援等を実施することにより、困窮状態からの早期脱却を図る。 ☆生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援事業・就労準備支援事業・一時生活支援事業・住居確保給付金支給等を実施する。	32,192	☆生活困窮者からの相談対応はもとより、自ら相談することが困難な生活困窮者を訪問し支援に繋げるアウトリーチ支援も行い、個々の状況に応じた就労支援や住宅支援等を実施することにより、困窮状態からの早期脱却を図る。 ☆生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援事業・就労準備支援事業・一時生活支援事業・住居確保給付金支給等を実施する。	61,706
◆生活保護	福祉保健総務課	☆被保護者に対して、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。 ☆生活保護法に基づき、生活扶助費、住宅扶助費等を給付する。	3,070,986	☆被保護者に対して、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。 ☆生活保護法に基づき、生活扶助費、住宅扶助費等を給付する。	3,483,849
◆和歌山子供食堂支援事業	子ども未来課	☆様々な事情により家族と食事を共にすることができない子供に対し食事の場所を提供する団体を支援。 (新規6団体、既存1団体)	1,241	☆すべての子供たちが安心して地域の大人とかかわり、社会性をはぐくむ場として食事を提供する団体を支援するため、子供の居場所づくりに必要となる設備購入費用等を補助するとともに、相談窓口の設置や応援ネットワーク構築による子供食堂活動支援を実施	6,355

(3) 高齢者や障害のある人が安心していきいきと暮らせるための取組

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆生きがい健康づくり推進	長寿社会課	☆県いきいき長寿社会センターが実施する高齢者のスポーツ・文化・健康づくり・生きがいづくり・仲間づくり、社会参画事業等に支援を行う。 ・高齢者の社会貢献活動を推進するため、シニアリーダーカレッジの充実とグループ活動立ち上げに向けた支援等を実施する。 ・高齢者サロン運営のアドバイザーを養成する。	13,748	☆県いきいき長寿社会センターが実施する高齢者のスポーツ・文化・健康づくり・生きがいづくり・仲間づくり、社会参画事業等に支援を行う。 ・高齢者の社会貢献活動を推進するため、シニアリーダーカレッジの充実とグループ活動立ち上げに向けた支援等を実施する。 ・高齢者サロン運営のアドバイザーを養成する。	18,600
◆老人福祉施設整備事業	長寿社会課	(再掲P34)		(再掲P34)	
◆介護保険制度啓発事業	長寿社会課	(再掲P34)		(再掲P34)	
◆わかやま元気シニア生きがいバンク事業	長寿社会課	☆和歌山県社会福祉協議会内に「わかやま元気シニア生きがいバンク」を設置し、社会参加を希望する高齢者と人材の活用を希望する企業・団体等を募集、登録、Webで公開し、両者を結び付ける取り組みを行い、高齢者の社会参加活動を推進する。	9,724	☆和歌山県社会福祉協議会内に「わかやま元気シニア生きがいバンク」を設置し、社会参加を希望する高齢者と人材の活用を希望する企業・団体等を募集、登録、Webで公開し、両者を結び付ける取り組みを行い、高齢者の社会参加活動を推進する。	9,813

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆障害者IT促進事業	障害福祉課	☆ITの活用により障害者の自立や社会参加が促進されるよう、①障害者を対象としたIT講習会を開催、②障害者宅を訪問してIT機器の操作等の支援を行うパソコンボランティアの養成や派遣を行った。 ①障害者IT講習会開催(視覚障害者対象5回、聴覚障害者対象4回) ②障害者パソコンボランティア養成・派遣(養成:25人、派遣:延べ48回)	1,574	☆ITの活用により障害者の自立や社会参加が促進されるよう、①障害者を対象としたIT講習会を開催、②障害者宅を訪問してIT機器の操作等の支援を行うパソコンボランティアの養成や派遣を行う。 ①障害者IT講習会開催 ②障害者パソコンボランティア養成・派遣	1,738
◆精神保健福祉	障害福祉課	☆精神障害者家族教室事業において、精神障害者の家族に正しい知識を普及し病気の早期回復と再発防止を図るとともに、精神障害者の自立と社会参加を支援するため、講習会や交流会等を実施した。	121	☆精神障害者本人及びその家族への支援と地域との関わりに重点をおく。 ・精神障害等に関する正しい知識や精神障害者との関わり方を普及・啓発することを目的とした講習会等を実施し、精神障害者が住みやすい社会につながるような取組を推進する。	[家族教室282] [社会参加191]
		☆精神障害者社会参加促進事業において、県民等を対象に講習会及び普及啓発を実施した。	99		
◆福祉のまちづくり推進	建築住宅課	☆「わかやま・福祉のまちづくりマップ」ホームページを更新 ☆福祉のまちづくり施設アドバイザーによる既存の公共的施設(民間)、住宅等に対する施設改善のアドバイスを実施	645	☆「わかやま・福祉のまちづくりマップ」ホームページを更新 ☆福祉のまちづくり施設アドバイザーによる既存の公共的施設(民間)、住宅等に対する施設改善のアドバイスを実施	603
◆地域交通確保維持改善事業 (ノンステップバス導入)	総合交通政策課	☆利用者の安全性確保や利便性の向上を図るため、新たにノンステップバス等を導入する交通事業者に対し補助金を交付 (3事業者、5台)	5,285	☆利用者の安全性確保や利便性の向上を図るため、新たにノンステップバス等を導入する交通事業者に対し補助金を交付 (7事業者、17台)	26,980
◆地域交通確保維持改善事業 (鉄道駅のバリアフリー化)	総合交通政策課	☆令和3年度については鉄道事業者等が行う鉄道駅のバリアフリー化整備事業なし。鉄道事業者及び地元市町村に継続した働きかけを実施。	—	☆令和4年度については鉄道事業者等が行う鉄道駅のバリアフリー化整備事業なし。引き続き鉄道事業者及び地元市町村に働きかけを実施。	—

(4)複合的に困難な状況に置かれている人々への支援

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆人権尊重の社会づくり推進	人権施策推進課	(再掲P29)		(再掲P29)	

(5)性的指向や性同一性障害を理由として困難な状況に置かれている人々への支援

事業名	担当課	令和3年度具体的施策の取組	R3決算 (千円)	令和4年度具体的施策の取組	R4当初予算 (千円)
◆人権相談窓口設置	人権政策課	☆公益財団法人和歌山県人権啓発センター、人権局及び振興局に人権相談窓口を設置、12月に特設人権相談窓口として弁護士相談を実施 ・人権相談件数357件 (性的少数者等相談件数4件)	3,789	☆公益財団法人和歌山県人権啓発センター、人権局及び振興局に人権相談窓口を設置、12月には特設人権相談窓口として弁護士相談を実施予定	3,781
◆人権啓発推進事業	人権施策推進課	☆ふれあい人権フェスタの開催	12,785	☆ふれあい人権フェスタの開催	12,335
◆男女共同参画センター運営 (総合相談等)	青少年・男女共同参画課 (男女共同参画センター)	(再掲P38)		(再掲P38)	
◆こころの健康相談	障害福祉課	☆和歌山県精神保健福祉センター及び保健所において、性同一性障害の方に対する電話及び面接による相談を実施した。 様々な障害当事者団体支援の一環として、和歌山県精神保健福祉センターにおいて性的マイノリティの当事者団体の活動支援や情報提供を行った。	—	☆引き続き、和歌山県精神保健福祉センター及び保健所において、性同一性障害の方に対する電話及び面接による相談を実施する。 様々な障害当事者団体支援の一環として、和歌山県精神保健福祉センターにおいて性的マイノリティの当事者団体の活動支援や情報提供を行う。	—